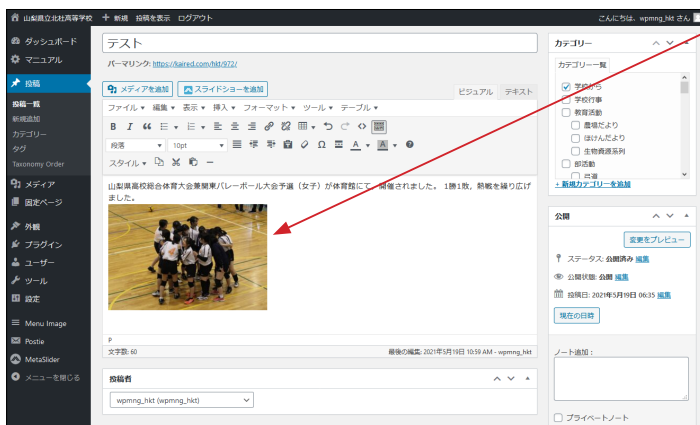


# 複数の画像を横にきれいに並べたい

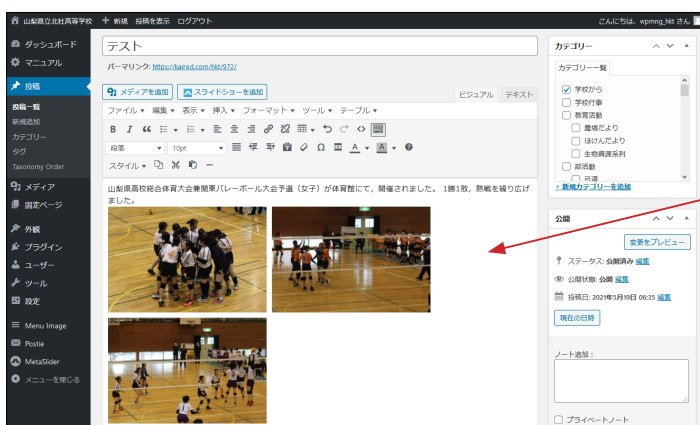
## 複数画像の配置で「左」を選択してはいけない理由



画像（ここでは横幅 300px 程度）を挿入する際、配置で「左」を選択して挿入すると、

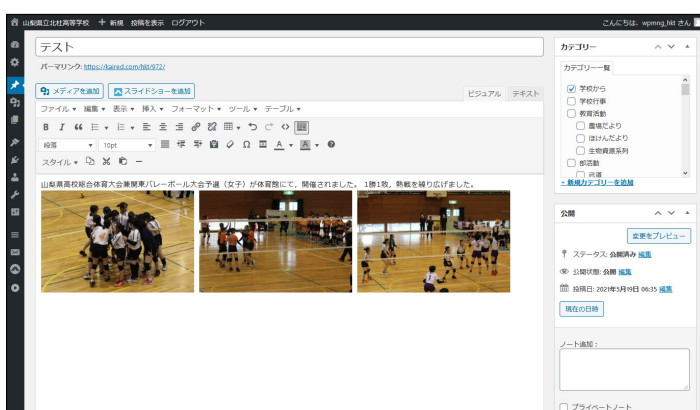


画像は左寄せで挿入されます。



さらに続けて挿入していくと、左寄せの状態を追加されていきます。

ここには、画像が入る分だけのスペースがないので、改行されて追加されます。



本文入力欄の幅を広げてスペースをつくと、左図のように改行はされません。

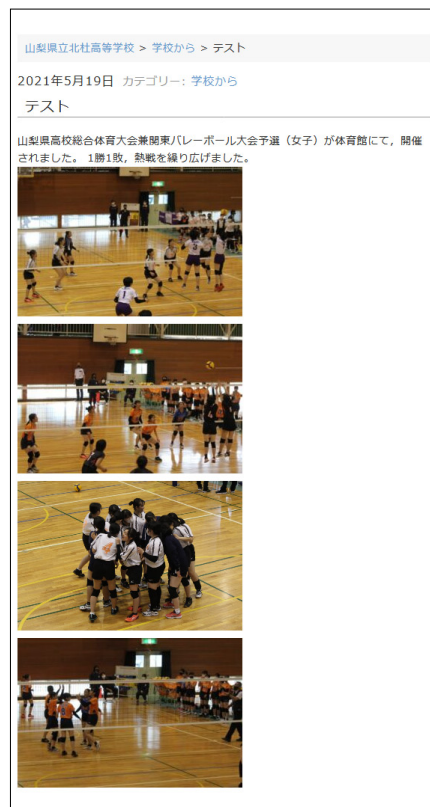
これは、フロントページでも同じことが言えます。



フロントページで確認すると、  
空白スペースが生じたレイアウトになります。



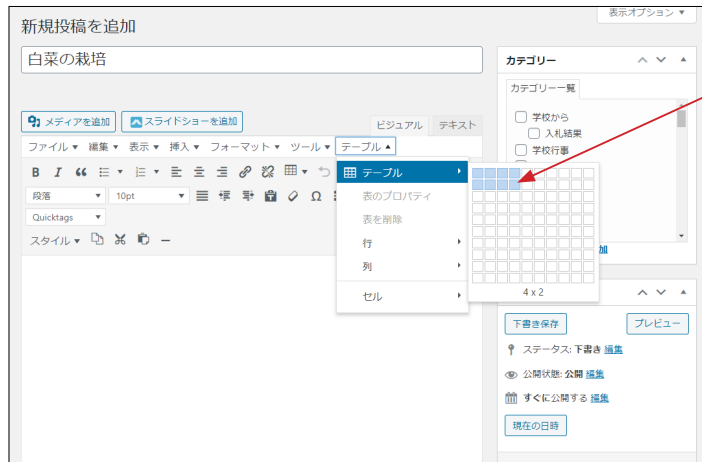
タブレット用画面（ブラウザの幅を狭める）では、3列で表示されます。



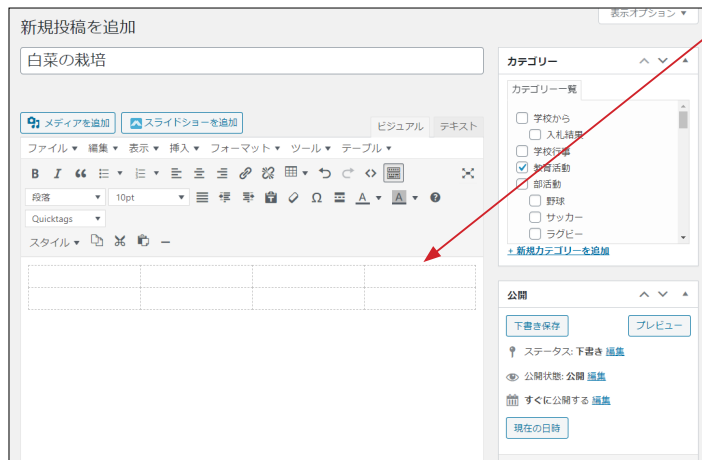
スマホ用画面では、1列で表示されます。

もちろん、この表示でも問題ありませんが、空白スペースをなくして画像がびったり収まるようにしたいというときは、「表」を作成して、セルの中に画像を配置することで解決できます。  
詳しくは、次のページをご覧ください。

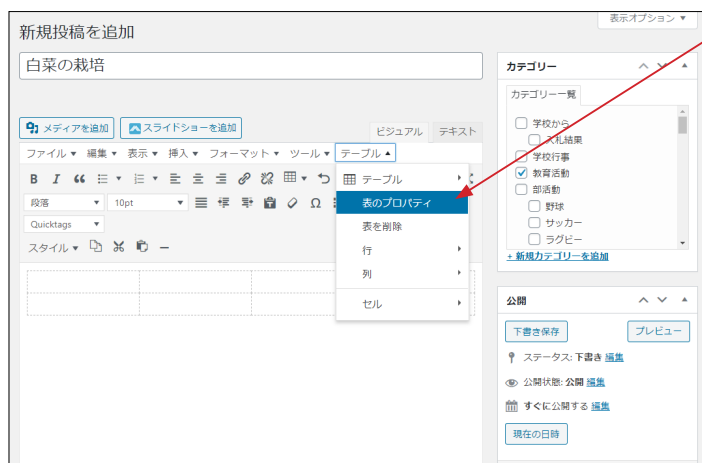
## 表を利用して画像を配置する



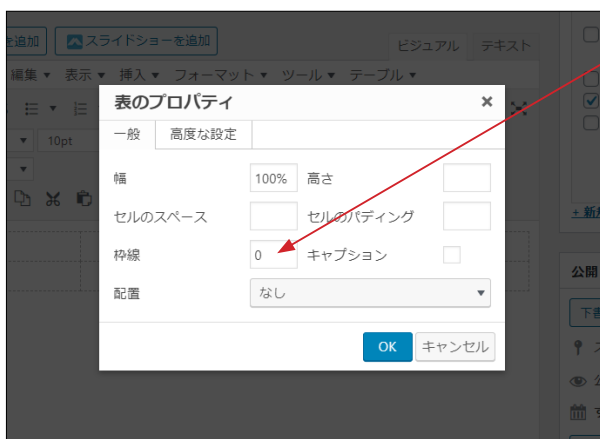
- (1) テーブルを作成します。  
ここでは、4 列× 2 行のテーブルを作成。



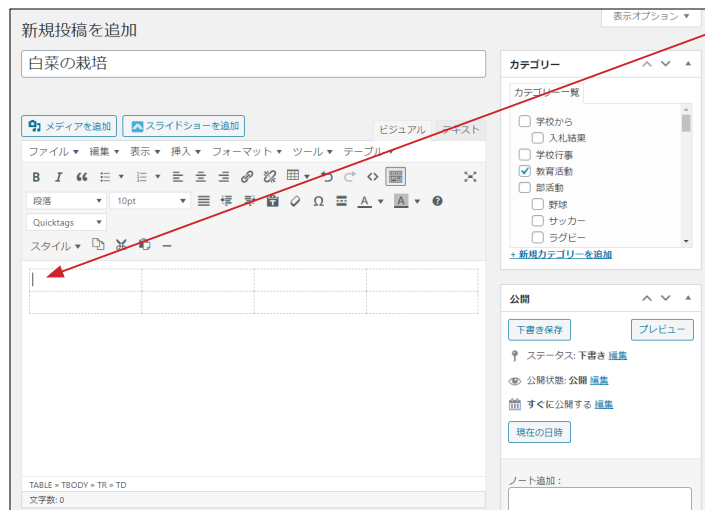
- (2) 本文欄に表が作成されました。



- (3) 続けて、テーブル> 表のプロパティをクリックします。



- (4) 枠線を 0 に設定することで、表の枠線を非表示にすることができます。

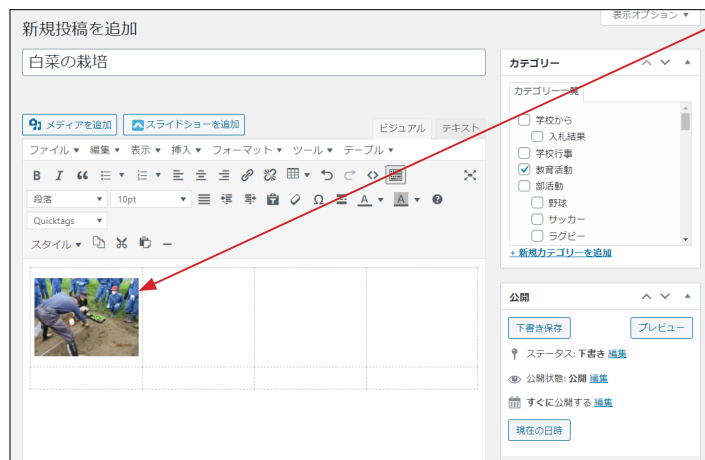


(5) 画像を挿入するセルをクリックし、「メディアを追加」をクリックします。



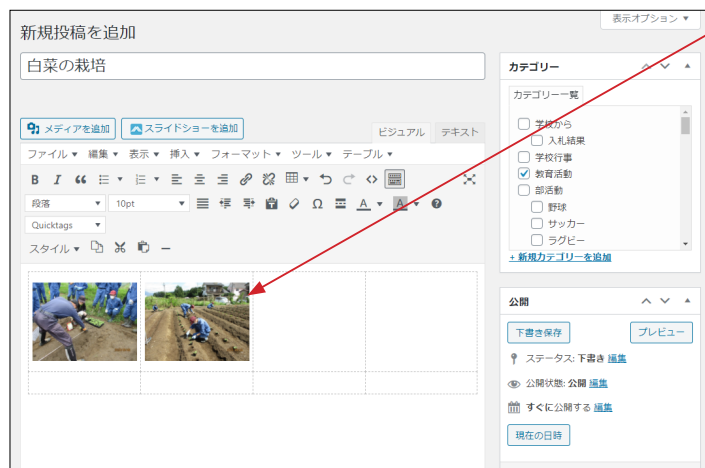
(6) 画像をアップロードして、「投稿に挿入」します。

画像のサイズは、セルの幅に合わせる必要はありません。  
セルに挿入された画像は縮小され、セルの幅にピッタリ収まるようになります。

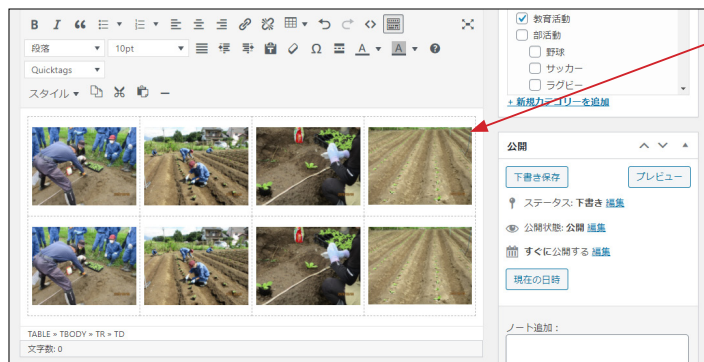


(7) セルに画像が挿入されました。

続けて、隣のセルをクリックし、同じように「メディアを追加」します。



(8) 画像が追加されました。

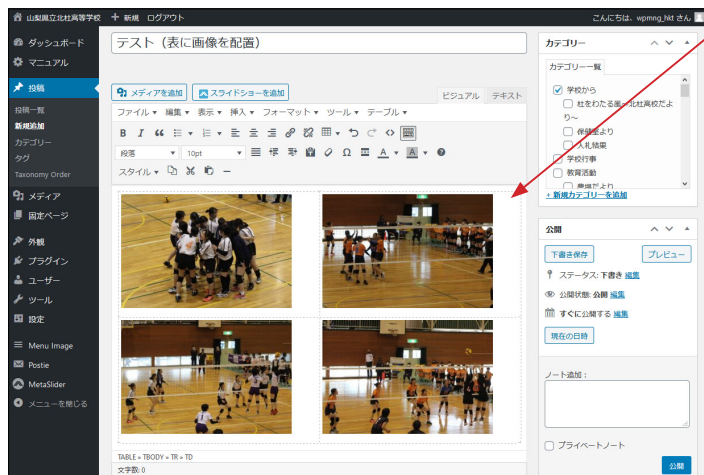


(9) すべてのセルに画像を挿入します。



(10) フロントページでこのように表示されます。

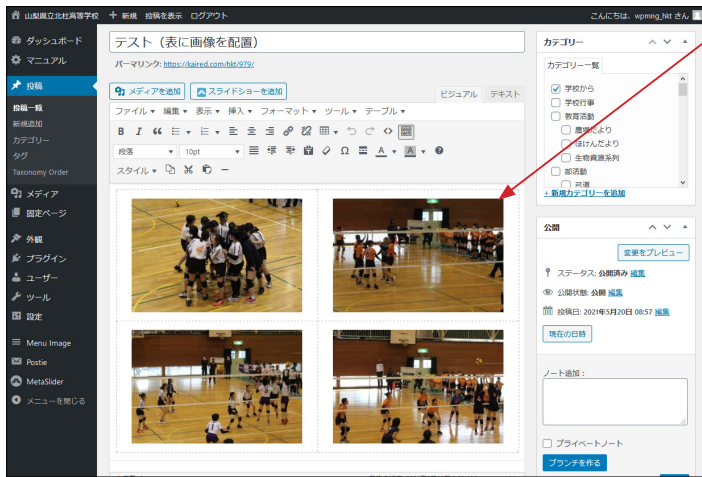
## 表に画像を配置する際のポイント



横幅 300px (セルの幅より小さい) の画像をセルに配置します。



左図のように、画面の左側に寄る形で画像が配置されます。



セルに画像を配置した後、センタリングを行います。



バランスのとれた配置で表示されます。

セルの幅より小さい画像を配置するときは、センタリングを行うとよいでしょう。



横幅 600px の画像を配置します。

編集画面上でも、セルにピッタリ収まっています。



フロント画面でも、セルにピッタリ収まったレイアウトとなります。

画像をセルにピッタリ納めたいときは、横幅 600px 程度の画像を配置するとよいでしょう。

長辺が 1000px を超える画像は、メディアライブラリにアップロードすると自動的に 1000px にリサイズされるので、特に事前にサイズを調整する必要はありません。

ただし、縦横比の異なる画像を配置すると、凸凹の状態で並んでしまうので、セルに配置する画像は事前に縦横比を揃えておくようにしましょう。